

## 入学式 式辞

街のつつじがあざやかに咲き始めました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本日それぞれに新しい希望を胸に、少しの緊張とともに北沢学園中学校の校門をくぐったことと思います。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

さて、いよいよ北沢学園中学校での生活が始まります。中学生となった皆さんの活躍がとても楽しみです。ここは皆さん一人ひとりの「学びたい」「自分らしくありたい」という思いに寄り添い、それぞれのペースで個性や力を伸ばす、新しい学びの場です。今の学びたいという気持ちと、未来を変える一歩を踏み出した勇気を忘れずに学校生活を送ってください。

私が今日、皆さんに伝えたいのは、「多様性の尊重」と「インクルーシブの実現」についてです。少しやさしく話をすると、自分の個性を大切にすることは、他の人たちの多様な個性も認め、尊重することにつながるということです。友達の事情や都合を考え、差別することなく相手を思いやることが大切です。今日から北沢学園中学校の一員となる皆さんに大切なことは、ちがいを認めるという広い心です。

自分とは、性格がちがう、体格がちがう、考え方やものの受け取り方、感じ方がちがう人がいますが、それが当たり前なのです。自分とちがうからこそ面白いし、自分の知らない自分を発見するチャンスがあります。今日の一步をきっかけに、でも無理をせず、適度な休養も入れながら、まずはそれぞれがペースをつくっていきましょう。

それでは、新入生の皆さん、これから始まる中学校生活、新しい友や先輩、先生との出会いの中で、世界に一つしかないこの北沢学園中学校を、そして自分自身のことをもっともっと好きになってください。三年間、将来の夢やなりたい自分、幸せな自分に向かって努力し、たくさんの成功と時には壁にぶつかる経験を通して大きく成長されることを期待しています。

令和8年4月14日

世田谷区立北沢学園中学校長 加藤敏久